

おれんじの屋根

施設長より

「"大変"だが、"不幸ではない"」

さる11月23日・24日は、県内外から2千3百人の方々に
お出でいただき、育成会全国大会「熊本大会」が開催され
ました。

私は、1日目の第4分科会「権利擁護」に運営スタッフとし
て参加しました。表題の言葉は、午後のシンポジウムで、シ
ンポジストの方から出されたものです。

「一般の人は、障がいがあると“不幸”だと思ってしまう。障
がいがあると“大変は大変”。だけど、“不幸”ではない。障
がいがあっても、幸せを感じている人たちをたくさん見てき
た。」というお話でした。ジャーナリストで重度の知的障がい
のある息子さんをお持ちのコーディネーターの方からも、
「自分に障がいがある、あるいは、障がいのある子どもを育
てることは、確かに“大変”なこと。けれども、“不幸”かと言
うと、それは違う。“大変”なことと“不幸”なことはまったく別
の次元の話である。」とのコメントがありました。

特別支援学校にずっと勤務し、今も障がい福祉の現場に
いる者として、これらの言葉にはとても共感を覚えます。
“幸・不幸”は、人それぞれで捉え方が違うものであり、(一
般の人と同じように)不幸な人もいるし、そうでない人もい
るということでしょう。障がいがあるから、あるいは、障がいの
ある子どもがいるから“不幸”だとステレオタイプに見られる
ことはやはりおかしいと思います。

これまで、子どもさんとの生活を楽しみ喜びを共にされて来ら
れた保護者・ご家族の方々にたくさん出会ってきました。子ども
さんの障がい非常に重くて入退院の繰り返しを余儀なくされ
ても明るく元気な親さんや、障がいのある子どもさんがいること
で夫婦間や家族の絆が強くなっている方たちも多く知ってい
ます。

また、(障がいがある)本人さんたちも、自分が不幸だと思っ
ている人は、少なくとも私が今まで出会った人の中にはいません
でした。本人さんたちはそれぞれ、誰のものでもない自分の人生を
楽しみ、謳歌しています。不幸と思っている人がいたとすれば、そ
れは、障がいそのものでなく、周囲の無理解や言われのない差
別、偏見でつらい思いするなど、社会での生きづらさによるもの
だろうと思います。

障害者権利条約の批准をはじめとして、近年、障がいのある人
とその家族を取り巻く環境は、ずいぶんいい方向に変わってき
ていますが、“障がいがある=不幸”という見方(見られ方)がま
だ社会にあるのなら、“それは違う”ということを伝えるのも、障が
いのある人と日々関わる仕事をし、本人さんや保護者・ご家族の
ことをよく知る私たちの役割だと思います。本人さんや保護者・
ご家族の方の思い、そして、ありのままの姿を、もっと社会や一般
の人に伝える努力をしていかなければならないと思った「熊本
大会」でした。

書き遊ぶ

人に教えたいこと『やけどにセロテープ②』

ゆうゆう会会長の瀬上です。いつも皆様にはご協力いただき感謝申し上げます。



前回、やけどしたらすぐセロテープを貼ったらいとお話し
しました。

ある日の朝、同僚の先生が事務室のやかんでやけどした
ので、この時とばかりセロテープを勧めました。すると痛みもなく
水泡もできないのでとても喜ばれたのです。夕方にはちゃんと
治りかけていました。二日間はそのままですよと念を押しました。
翌日、その指を見ると包帯をまいてはいませんか。どうし
たのと聞くと、夕方、ケガをしたので病院に行ったら



ついでにやけども治療したおきましょとセロテープをはがさ
れたそうです。もしやと思って患部を見せてもらうと水泡ができ
ていました。

最近では、自己治癒力が見直され、擦り傷なら水道水で
汚れを落とすだけでそのままに推奨されているし、やけど用
シートのCMも見かけます。正しい方法と確信して『ハナタカ
優越館』に投稿しましたが…まったく音沙汰なし！



通所の活動報告 第2弾!

今年の利用者さんに大きな楽しみができました。
リサイクル活動の工賃支給です!!

昨年の12月から開始し、ちょうど一年経ちました。利用者さん
も活動に対する意欲が以前と違い、自主的に動かれ、力を合わせ
取り組まれています。

近くのコンビニエンスストアさん、平成学園さん、熊本かがや
きの森支援学校さん、またご家族のご協力により、リサイクル品
も集まっています。

月末には少額ではありますが、施設長より一人一人に工賃を手
渡してもらっています。その時の利用者さんの笑顔や、その工賃の
使い道を楽しくそうに話をされる姿を見て、さらに頑張っていきた
いと思いました。

※リサイクル品募集中です。古新聞 アルミ缶 段ボール
(不明な点は通所担当の志賀 今村まで)



決定しました!

「24時間テレビチャリティ委員会」に申
請していた車両について、この度、贈呈が決
定しました。納車日は未定ですが、利用者さ
んたちも新しい車を心待ちにされています。

「24時間テレビチャリティ委員会」様並び
にKKTくまもと県民テレビ様には心より感
謝申し上げます。(熊本市手をつなぐ育成会
HPより引用)



給食室より

☆12月のイベントメニュー☆

- 12月 6日 誕生会
- 12月 11日 リクエストメニュー
おにぎりセット 焼き鳥セット
居酒屋風サラダ ぜんざい
- 12月 20日 クリスマス忘年会
ザ・ニューホテルでバイキング



ビタミンA・C・Eで免疫力UP!

インフルエンザや風邪ウイルスも、体に十分な免
疫力があれば、はねのけることができます。
毎日の食事に抵抗力を高める栄養素、ビタミン
A・C・Eを取り入れてみましょう

- ビタミンA・・・レバー、うなぎ、緑黄色野菜
卵、チーズなど
- ビタミンC・・・果物など
- ビタミンE・・・魚介類、植物油、ピーナッツ
アーモンドなど

給食室ではただ今、調理員さんを募集中です!
(パートさん大歓迎!)
詳細についてはしょうぶの里までお電話ください!
お待ちしております!!

急募

管理栄養士 米村

医務室より

訪問歯科の診察医院変更について

今まで訪問歯科診療に来ていただい
ていた「ヒコデンタルクリニック」の
診察が12月24日をもって終了
となりました。4年半におたって優し
く診療していただきました。

今後は「きずな歯科医院」の我那覇
生純(がなはせいじゅん)先生が来て
くださることになりました。

まず、来年1月7日に全員の歯科検
診を実施し、診察開始は2月からの予
定です。今まで訪問診療を受けておら
れた方は、きずな歯科を利用すること
になります。

今後ともよろしくお願ひします。



看護師 田中

《1月の行事予定》

- ☆ 6日(月) 職員会議、給食委員会
- ☆ 7日(火) 歯科無料検診
- ☆ 9日(木) 書初め、新年会
- ☆ 14日(火) 訪問リハビリ
- ☆ 15日(水) 誕生会
- ☆ 20日(月) 職員研修会
- ☆ 21日(火) お話し会
- ☆ 24日(金) 通所里外活動
- ☆ 28日(火) 訪問リハビリ



～編集後記～

今年一年を振り返ると、まず平成
から令和へと新しい時代が幕を開け、
高齢ドライバーによる痛ましい事故、
台風15号、19号の自然災害、あおり
運転被害、消費税10%へ引き上げ…
しかし暗い話題ばかりではありません!
ラグビーワールドカップでの
日本チームの活躍に心躍り、熊本で
はサクラマチクマモトのオープン、
そして育成会全国大会熊本大会の開
催・・・こうして振り返るといろん
なことがあったなあと、来年はどん
な年になるのかなあと思いめぐらせ
ています。
あ!年末ジャンボ当たってるか
なあ(^_^)
よいお年をお迎えください。

～～第32号～～

令和元年12月25日発行
発行元 しょうぶの里
熊本市西区小島9丁目14-58
Tel (096) 311-4588

＊・良いお年を＊
＊お迎えください＊

